

## 林業の故郷、吉野に行こう

吉野林業は約五百年の歴史を持ち、その造林技術は日本林業を指導してきました。我が伊賀の林業も吉野をモデルにして発展してきました。林業従事者が激減している今日、美林の育成技術を後世に伝承し、伊賀の林業を活性化し、流木災害を防ぐために一緒に学びませんか。

県の「森と緑の森林税」を活用して下記の要領で実施します。

### 記

- 1, 日時 平成29年10月26日(木) 7時40分～
- 2, 行き先 奈良県川上村の270年生の杉林、吉野町の木材市場、吉野材センター
- 3, 募集人数 40名程度
- 4, 参加費 1000円(柿の葉すしの昼食代)
- 5, 行程 柘植地区市民センター7:40—大山田支所裏8:00—中瀬インター  
奈良県川上村白川渡10:00(山林見学と説明)—北村林業木材市場—  
吉野材センター—大山田支所裏17:10—柘植地区市民センター17:30
- 6, 乗車は柘植地区市民センターか大山田支所裏をお願いします。申し込み時に教えてください。
- 7, 10月10日までに各自治協等に申し込んでください。(先着順)
- 8, 事務担当 番條克治 伊賀市坂下517 携帯 090-4860-9954

※川上村の杉林は270年生で1haあたり90本です。そばに1haあたり8000本が植えられ、間伐された山林があります。当日は北村林業の市日で、ヘリコプターで集材された径50センチ以上の大木が並ぶ予定です。また、吉野材の美しさも感動ものです。